



船堀中央保育園

にこにこだより 2025年6月号

新緑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、間もなく園生活も3ヶ月目を迎え、子どもたち同士の関わりも深まり、毎日楽しそうに過ごす姿が見られるようになりました。この時期は感染症が流行しやすい季節でもありますので、注意深く子どもたちの成長を見守ってまいりたいと思います。

先月の園外活動では、つつじが咲く道を散歩したり、子どもたちが慣れ親しんだ広場で伸び伸びと遊んだり、戸外の心地よい空気を感じながら、元気いっぱい体を動かして過ごしました。いよいよ完成間近となる園庭や屋上では、子どもたちが思い切り遊び、様々な発見や経験を通して成長してくれることを、職員一同心待ちにしております。新しい園舎での生活をより豊かなものにするため、4月、5月は園内においても様々な場所で遊べる機会を大切に設けてまいりました。2階の廊下や1階のランチルーム、階段下の絵本スペースなどを活用し、体を動かす遊びができるような環境も作っています。

私たちは、子どもたちが自ら遊びの空間を選び、主体的に活動する経験を通して、考える力や行動する力を育てていきたいと考えています。その経験が、将来的には自分自身で新たな遊びを提案してみるなど、自発的な行動へと繋がっていくことを願っております。そのような思いを胸に、これからも日々の保育環境づくりに取り組んでまいります。

今後とも、子どもたちが自ら考え行動する力を育ていけるよう、丁寧な保育を心がけてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

6月の予定

9日	0歳児・幼児健診	16日	造形(5歳児)
10日	スポーツプロジェクト(5歳児)	19日	乳児健診
11日	身体測定(幼児)	20日	異文化交流(幼児)
12日	歯科検診	24日	体育指導(幼児) 育児相談 高橋先生巡回
13日	身体測定(乳児)	28日	親子スポーツデー(乳児) 懇談会(幼児)

お知らせ・お願い

●親子スポーツデーについて

6月28日(土)に園にて乳児クラス(0.1.2歳児クラス)の家庭を対象とした親子スポーツデーを開催いたします。同じクラスのお友達やご家族と交流が図れるよう、体を動かしながら懇親できる機会にしたいと思っております。

詳細はKindyにて配信しておりますので、アンケートのご協力をお願いします。

●幼児懇談会について

年間行事予定では6月28日(土)に懇談会としておりましたが、紙面開催(資料配布のみ)とさせていただきます。新年度を迎え、子どもたちの様子や、今後の成長発達に合わせた配慮や活動の見通し、約束事等を配信させていただきます。内容をご確認いただき、質問等がある場合には、職員にお伝えください。

●育児相談

2ヶ月に1度、臨床心理士(高橋先生)が来園しています。育児についてやご家庭のこと、ご自身のことなど、様々な相談が可能です。お子さんの発達に不安な点がある場合にも、ご相談いただけますので事前に職員にお伝えください。

●避難靴について

1歳から5歳児クラスのお子様がいらっしゃる方は、避難靴として園に置いておく靴を1足ご用意いただき、記名をして職員までお渡しください。

父母の会より

こんにちは、父母の会からのお知らせです。先日の幼児クラスの運動会では、こどもの成長を感じ胸が熱くなりました。6月は乳児クラスの親子スポーツデーもありますので、とても楽しみです。これから梅雨が始まり、登園・お迎えも憂鬱ですね…。暑い日も増えてきますので、お子様も、ご父母の皆様もご無理のないよう頑張っていきましょう！

☆なつまつりの開催

7月5日(土)@船堀中央保育園(主催:父母の会) 9時00分～12時30分

- 各ご家庭 保護者2名までご参加いただけます。また、卒園児枠もご用意しています。
- お子様は甚平や浴衣など、好きなお召し物でご参加いただけます。
- 在籍クラスごとに参加時間枠を設定する予定です。
- 実施概要・参加確認アンケートについては6月にKindyにて配信いたします。

☆なつまつりの運営・準備ご協力をお願い

- 下記日程で、なつまつりの準備を行います。都合がつく方はご協力をお願いします。
6月13日(金)18:15～ / (予備日)6月23日(月)18:15～
6月14日(土)14:00～ / 6月14日(土)14:00～
- 当日運営にご協力いただける方を引き続き募集します。
詳細については、Kindyもしくは父母の会LINEオープンチャットにてご案内いたします。

平日 夜の部

SUMMER FESTIVAL

祭

なつまつり 準備・制作日程

制作 6/13(金) 18:15から

予備日 6/23(月) 18:15から

土曜 昼の部

SUMMER FESTIVAL

祭

なつまつり 準備・制作日程

6/14(土) 14:00から

6/21(土) 14:00から

お子様連れok! 途中参加、途中退出ok!

【保護連からのお知らせ】

☆江戸川区認可私立保育園保護者連絡協議会とは

- 江戸川区認可私立保育園保護者連絡協議会
(通称 保護連(ほごれん))
- 昭和52年に、江戸川区内の認可私立保育園に通園する子ども達の健全育成にむけて、保護者－保育園－行政の連携をはかるために発足されました。学校や幼稚園にPTA連合会があるように、認可私立保育園に通園する保護者全員が会員となっています。(船堀中央保育園の父母の会とは別の組織です。)
- 園代表保護者・行政(江戸川区)・園長会が中心となって活動しています。
- 2024年度から、保護者の会費負担はなくなりました。
- 定期的に役員会や講演会、他園保護者との交流を図る取り組みが実施されています。ご希望があればそれぞれの活動に参加が可能です。ご興味のある方は園職員にお声かけください。

☆5月 講演会・理事会(総会)ご報告

- 概要
2025年5月23日(金) タワーホール船堀 瑞雲
1. 講演会 10:00～10:30
2. 理事会(総会) 10:40～11:30
- 講演会ご報告
内 容:「未来を支える江戸川こどもプラン」について
講演者:江戸川区子ども家庭部子育て支援課計画係 課長 浅羽健太氏
資 料:江戸川子どもプラン([本編](#))、([概要版](#))
備 考:掲題のプランについて、ご説明いただいた。こちらは、事前に区の園長会にも協力いただき策定した。江戸川区の子どもと若者に関する取り組みを総合的に進めるもので、令和7年度(2025年度)から5年間の計画。
- 理事会(総会)ご報告
はじめに:別紙資料は[こちら](#)
議案1 令和6年度「事業報告」...別紙参照。別紙の通り承認。
議案2 役員の改選...案通り承認。(資料は省略)
議案3 令和7年度「事業計画」...別紙参照。別紙の通り承認。



☆今後の予定

ご希望があればそれぞれの活動に参加が可能です。ご興味のある方は、園職員にお声かけください。

- 7月11日(金)江戸川区クリーンアップ、葛西ビーチクリーン(全保護者対象/任意)
→葛西臨海公園のゴミ拾い。現時点では、参加保護者の人数制限なし。子どもの参加もOK(暑いので、各ご家庭判断で。)詳細は後日Kindyにてご案内。
- 9月勉強会・理事会・理事懇親会
- 11月勉強会・理事会
- 1月新春の集い(夜)
- 2月勉強会・理事会
- 卒園を祝う 親と子の観劇会(年長対象/年長保護者参加必須)
- 3月理事会(年間活動の振り返り)

父母の会会長 森脇

保育ページ

0 歳児クラス あひる組



1 歳児クラス うさぎ組



2 歳児クラス ひよこ組



0歳児クラス あひる組

先月の様子

天気の良い日はバギーに乗って園周辺を散歩しています。年上のお友達に名前を呼ばれたり、頭を撫でてもらったりすると、ニコッと微笑んだり手を振ったりして交流を楽しんでいました。食事の際は、「あーん」と大きく口を開け、よくもぐもぐと食べています。「おいしいね」「あむあむだよ」などと声をかけ、楽しい雰囲気の中で食事を進めています。最近は食材を掴もうと手を伸ばしたり、コップで水分補給をしようとする姿も見られます。今後も手掴み食べやコップ飲みに挑戦できるよう、引き続き見守っていきます。

目標

- 保育園で安心して過ごし、少しずつ生活リズムが整うようにする
- 身近な保育士等に気持ちや要求を受け止めてもらうことで信頼関係を築けるようにする

お楽しみ

- 手指を使って絵の具の感触を楽しもう
- 歌遊びや、ふれあい遊びを楽しもう

1歳児クラス うさぎ組

先月の様子

バランス感覚を養う遊びとして、一本橋や乳児用平均台に挑戦しています。体を動かすことの楽しさを感じながら、保育者の手や壁を上手に利用し、バランスを取りながら渡りきることができました。そのたびに、子どもたちは手を叩いて喜び、満足そうな表情を見せています。季節の制作では、テントウムシの台紙にシールを貼って模様を作る活動を行いました。保育者と一緒に台紙からシールを剥がすと、子どもたちは「ぺたー」と言いながら夢中でテントウムシの台紙に貼り付け、オリジナルのテントウムシ作りを楽しんでいました。

目標

- 気温変化や、感染症に留意し、健康で快適に過ごせるようにする
- 好きな遊びを通して保育者や友だちと簡単な言葉やジェスチャーなどでやり取りをする

お楽しみ

- シール貼りやタンポ押しなど制作活動を楽しもう
- 散歩にいき、アジサイなどの季節の自然に触れることを楽しもう

2歳児クラス ひよこ組

先月の様子

遊びを通して、友達同士でコミュニケーションを取りながら関わる姿が見られるようになってきています。ままごと遊びや構成遊びでは、「これ食べる？」「ここに座って！」「何作ってるの？」といった言葉のやり取りを楽しんでいました。また、広場でダンゴムシを見つけると、「見て！ダンゴムシいたよ！」「足がいっぱい！」などに見つけた喜んだり、友達や保育者と一緒に観察したりして、虫との触れ合いを楽しんでいました。

目標

- 保育室の環境や服装に配慮しながら、梅雨時期でも快適に過ごせるようにする
- 梅雨の自然に親しみをもつ

お楽しみ

- 雨や水たまりなど身近な事梅雨の自然に興味をもとう
- 絵の具を使って色の変化や感触遊びを楽しもう

3 歳児クラス はな組



4 歳児クラス ほし組



5 歳児クラス つき組



幼児クラスの先月の様子

先月の様子

運動会への期待感を胸に、子どもたちは日々の練習に励んでいました。広場に出ると「よいいどんの練習しようよ」と友だちを誘い、楽しそうにかけっこする姿が見られました。当日は保護者の方々に見守られ、喜びいっぱいの表情が印象的でした。

【はな組】

体育指導に参加し、様々な運動遊びに挑戦しました。体操の時間には、飛行機のように両手を広げてバランスを取ったり、ロケットのように高くジャンプしたりと、乗り物になりきって体を動かすことを楽しみました。また、へびに見立てた縄の上を落ちないようにそーっと歩くなど、集中して取り組む姿が見られました。

【ほし組】

年下の友だちと手を繋ぎ、散歩に出かけました。帽子や靴下を履かせてあげたり、「おうだんはどうは手をあげるんだよ」と交通ルールを教えてあげたりと、お世話をする姿が見られました。公園では、友だちが取りやすいようにボールを優しく転がしてあげたり、一緒にダンゴムシを探したりと、思いやりの気持ちを育みながら過ごしています。

【つき組】

最後の運動会に向けて、月組20人全員が「協力すること」を大切に練習に取り組みました。最初はバラバラだった気持ちも、練習を重ねるうちに一つにまとまっていき**、リレーでは走る友だちを全力で応援。バルーンでは友だちとリズムが揃い、技も決まるようになりました。

目標

- 汗を拭いて清潔に過ごせるようにする
- 梅雨ならではの発見を楽しむ

お楽しみ

- 室内サーキットを楽しもう
- 季節の制作を楽しもう

こどもの目標

- みだしなみをととのえよう

安全指導のページ

～safety guidance～

<雨の日の危険回避について>

雨の日には、晴れた日とは異なる様々な危険が潜んでいます。東京都の「降雨時の身の回りの危険調査」によると、なんと79%もの人が雨の日にヒヤリとした経験や危害に遭ったことがあるそうです。これは、5人中4人という高い割合です。さらに、実際に事故や怪我に至った経験のある人に絞っても17.9%、つまり約5人に1人が危害を経験しているという結果が出ています。

梅雨の時期は、洗濯物が乾きにくい、体調を崩しやすいといったことに加え、お子様とのお出かけは特に大変だと感じている方も多いのではないのでしょうか。出発前の準備だけでも、レインコートや長靴、傘、ベビーカーのレインカバーなど、多くのものが必要になります。



◎傘

雨の日は視界が悪くなりがちです。特に小さな子どもは、歩くことに精一杯で、そこに自分の背丈ほどの傘を持つことになるため、バランスを崩しやすく、傘が顔にかかって前が見えにくくなる危険性があります。お子様用の傘を選ぶ際には、できるだけ軽いもの、そして透明または一部が透明になっているものを選ぶと良いでしょう。透明な部分があることで、子どもの視界が広がり、付き添いの保護者からも子どもの様子が見えやすくなるため、安心感が増します。また、傘の骨の先や先端が丸くカバーされているものを選び、子どもの身長に合ったサイズであることも確認しましょう。傘を持つ子どもには、振り回してはいけないことなどをしっかりと教えておくことが大切です。

◎大人の配慮

歩行中に傘を横に持つのは危険です。階段などで、前の人の傘が子どもの目をかすめたり、おでこに傷がついたりする事例があります。前を歩く人の傘の持ち方にも注意を払い、周りの状況に気を配ることが重要です。

◎レインコート

雨の降り方にもよりますが、傘を持たずにしっかりと体を覆うレインコートを選ぶことも、安全を確保する上で有効な場合があります。手が塞がってしまうことは、子どもにとって不安定な状態を招きやすく、小さな子どもに大きすぎる傘を持たせると、重りになったり、視界を遮ったりして、かえって危険度が増してしまいます。着替え用のタオルをしっかりと用意しておけば、雨の状況によってはレインコートの方が安全な選択肢となることもあります。

◎長靴

靴底が滑りにくく、足に合ったサイズの長靴を選びましょう。ここで最も重要なのは、サイズが合っているということです。雨の日は路面が滑りやすいため、子どもはすぐに転んだり、滑ったりする可能性があります。緩い長靴では足がしっかりと固定されず、踏ん張りがききません。滑った際に踏ん張れないと、転倒につながる危険性があります。足元からしっかりと危険を回避しましょう。このように、長すぎる傘、大きすぎる長靴、ぶかぶかのレインコートは、すべて危険につながります。子どもの物は、つい大きめのものを用意しがちですし、デザインで揃えたいくなる気持ちもわかりますが、特に長靴はサイズをしっかりと確認するようにしてください。



★最も大切なこと

最後に、最も大切なのは子ども自身に危険に対する意識を持たせることです。子どもの安全を守るためには、保護者や周りの大人はもちろんのこと、子ども自身が危険についてしっかりと考えることが重要です。傘で遊ばない、友達と並んで歩かない、角では一旦止まる、道を渡る際は左右を確認するなど、基本的な交通ルールをしっかりと教え、確認しましょう。「どうしたら安全でかっこよくなれるか」を一緒に考え、教えてあげてください。そして、できれば雨の日の歩き方を練習することも有効です。傘の持ち方、長靴での歩き方、危険な場所の確認などを事前に体験しておくことで、いざという時の安心につながります。憂鬱な梅雨の時期ですが、できる限り快適に過ごしたいものですよね。怪我をしてしまっっては、本当につらい思いをします。少しでも危険を回避して、梅雨の時期を安全に乗り越えていただけたらと心から願っています。

保健ページ

梅雨の時期は天気が変わりやすく、体調を崩しやすいため注意が必要です。生活リズムを整え、衣服の調整を行いながら体調管理をしていきましょう。

先月の様子

◆健康教育～からだの話～

幼児クラスのお子さんたちを対象に、健康教育として「からだ」のお話を行いました。フェルトエプロンを用いて、からだの中の作りや働きを伝えています。食べた物がどのように形を変えてうんちになるのか、とても興味深そうに聞いていた姿が印象的でした。



お知らせ

◆歯科検診・全園児健診について

6月12日(木) 歯科検診 10:00～

6月 9日(月) 内科健診 14:15～(0歳児・幼児)

6月19日(木) 内科健診 14:15～(乳児)

ご質問や事前に園医さんにお伝えしたいことがありましたら、職員までお知らせください。

◆6月4日は「むし歯予防デー」

園では年に2回、歯科健診を実施しています。むし歯や噛み合わせなど、指摘があった方には受診を勧めていますので、歯科へ受診をお願いいたします。

おやつは時間と量を決め、組み合わせを考えましょう

乳幼児期のおやつは、1日3回の食事で摂りきれないエネルギーを補う役割を担っています。

仕上げ磨きをしましょう

仕上げ磨きは、少なくとも小学4年生、できれば小学校卒業ぐらいまでは続けた方がよいと言われています。永久歯が生えそろうまでは歯の形や高さにばらつきがあり、磨き残しが多くなりがちです。また、生えたばかりの歯は歯質が弱いこともむし歯になりやすい理由と言えます。

◆水遊びについて

梅雨が明ければ、いよいよ子どもたちが楽しみにしている水遊びが始まります。水遊びは、大人が思っている以上に体力を使うため、体調管理が大切です。

こんなときは水遊びができません

- ・熱がある、または前日まで熱があった
- ・鼻水や咳がひどい、目が充血している、目やにが多いなど
- ・気管支拡張テープを貼っている
- ・とびひがある、ジュクジュクした傷がある(治癒し、医師の許可が出るまで)
 - * 水いぼがある場合は、水着やラッシュガード、耐水性の絆創膏で覆ってあれば実施可
- ・朝ごはんを食べていない、寝不足、疲れている

<安全対策>

- ・大きいプールは、主に幼児クラスが使用し、排泄の自立ができている子を対象としています

- ・水質検査時には薬品を使用し、水の衛生管理を徹底しています
- ・水遊び中には、監視員をたてています
園の職員体制上、監視員がたてられない場合は水遊びを中止します

調理ページ

先月の様子

幼児クラスの子どもたちは、配膳の順番を待ちながらテーブルへ向かいます。今日の給食の見本が並んでいるのを見て、みんな興味津々です。「これくらいなら食べられそう!」と、自分の量を考えながら配膳をしています。

友達や先生と笑顔を交わし、楽しい食事の時間を満喫しているランチルームは、子どもたちの笑顔でいっぱいです。



6月の献立について

目標は「よく噛んで食べよう」です。6月4日の虫歯予防DAYでは、カミカミランチを実施し、子どもたちに咀嚼の大切さを伝えていきます。また、気温が高くなり食欲が落ちやすくなる時期になるため、園では、暑い時期でも食べやすい「トマトとささみの素麺」や「3色野菜のさっぱりサラダ」を献立に取り入れています。

「カミカミランチ」について

よく噛んで食べることは虫歯を予防するだけでなく、肥満予防や食べ物の消化吸収をよくし、味覚の発達に良い効果が期待されます。歯を構成する重要な栄養素といえばたんぱく質。さらにカルシウムやビタミンをとることで丈夫な歯が作られます。肉・魚・卵・豆腐・牛乳・チーズ・小松菜・海苔・ヨーグルトなどの食材には歯を丈夫にする栄養素が多く含まれています。これらの食材を多く取り入れ、噛むことを促す献立にしています。

家庭でできる食育「そら豆のさやむき」

春～初夏が旬のそら豆には、ビタミンB群が多く含まれ、ビタミンB1は疲労回復、B2は皮膚や毛髪の健康維持に役立ちます。子どもの力でもむくことができ、そら豆の匂いや、さやの内側のふかふかの触感、豆の大きさ、数の違いを楽しむことができます。一緒にそらまめくんシリーズの絵本もおすすめです。ぜひご家庭でもさやむきを行ってみてはいかがでしょうか。

親子クッキングレシピ「カリカリてるてるぼうず」



【材料】（1人分）

- ワンタンの皮 2～3枚
- ジャガ芋 35g
- 牛乳 4.5g
- プロセスチーズ 2g
- 塩 0.05g
- オリーブオイル 0.5g
- 塩 0.03g

（顔のデコレーション用）

- トマトケチャップ、黒ごま 少々

【作り方】

1. ジャガ芋を蒸し、潰す
2. 牛乳、塩を加えなめらかにする
3. コロコロに切ったチーズを加える
4. ワンタンの皮にマッシュポテトを乗せ、皮がくっつく辺りに水を軽くつけた後、てるてる坊主の形に絞る（下は隙間があっても大丈夫です）
5. ハケでてるてる坊主にオリーブオイルを塗り、塩を上からかける
6. オーブンでパリパリに焼く（180℃10分程度）
7. 黒ごまとケチャップで顔を作ったら完成（黒ゴマに少しケチャップかオリーブオイルをつけると目が付きます）